



## 嘉手納スペシャルオリンピックス ボウリング競技大会

第18航空団広報局

去る9月19日（土）、北谷町美浜にあるシーサイドボウル美浜にて嘉手納スペシャルオリンピックスボウリング競技が行われました。ボランティアリーダーたちは数ヶ月前から準備や調整を始め、大会前夜には表彰台やメダルなどの荷物搬入を行い競技当日に備えました。当日は約200名のアスリートが参加し、約90名のアメリカ人と日本人のボランティアが競技の進行をサポートしました。競技は一組3名から4名のリーグ戦形式で行なわれ、2ゲームの合計得点で順位が決りました。表彰台で嘉手納基地第18航空団副司令官リシュー大佐によってメダルを授与された選手たちを、応援の家族や友人がカメラを手に祝福しました。また、惜しくも3位入賞を逃した選手たちにも全員、参加賞として銅メダルが授与されました。参加したアメリカ人ボランティアの1人は「選手の中にはボウリングのとても上手な方たちもいて驚いた。子供たちとハイタッチをしたら、笑顔を見せて嬉しかった。とても楽しいイベントでした。」と感想を述べていました。



(チップ・スタイル氏撮影)



(チップ・スタイル氏撮影)

来る10月15日（木）から18日（日）、サンエー具志川メインシティにて嘉手納スペシャルオリンピックス 美術作品展示会が行われます。沖縄県内の県立特別支援学校、中部地区の特別支援学級と福祉作業所から参加した約400名の方たちが心をこめて作成した美術作品が300点近く展示されます。そして、嘉手納基地では多くのボランティア（米軍関係者、基地内日本人従業員）により、約6000人の選手、家族、ボランティアが参加する11月14日の本大会に向けての準備も着々と進められています。スコシカデナウェブサイトでは美術作品展示会、本大会についての報告をする予定です。

（下写真②以外全て、小山幹太氏撮影）

### ボウリング競技大会の様子 - シーサイドボウル美浜にて -

### KSO 2009 BOWLING GAME AT MIHAMA



#### Part I

嘉手納スペシャルオリンピックス  
ボウリング競技大会  
第62回米空軍創設記念祝賀会

野國總管まつりにて

#### Part II

### !!!!今月の SpotLIGHT

嘉手納基地で働く様々な職種の日本人従業員に  
スポットをあてて毎月紹介して行くコーナーです。  
意外な発見があるかも...必見です！

農耕者、基地でルーツを辿る



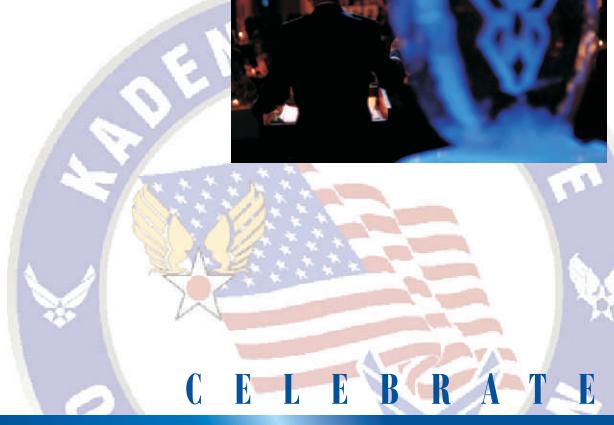
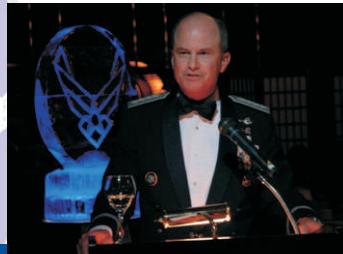
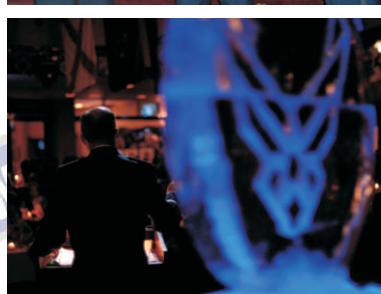


## 第62回米国空軍創設記念祝賀会

第18航空団広報局

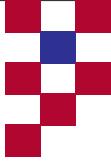
第62回目の米国空軍創設記念祝賀会が9月12日に、嘉手納基地内の下士官クラブで開かれました。米国戦略軍司令官のケビン・チルトン大将（最年長者）とマイケル・レール1等兵（最年少者）が見る中、第18航空団司令官のケネス ウィルズバック准将がケーキカットをしました。チルトン大将は、本年の祝賀会の特別来賓者としてスピーチをしました。

(写真全て、米空軍：チャッド・ウォーレン一等兵撮影)



**62nd**  
**U.S. AIR FORCE BALL**

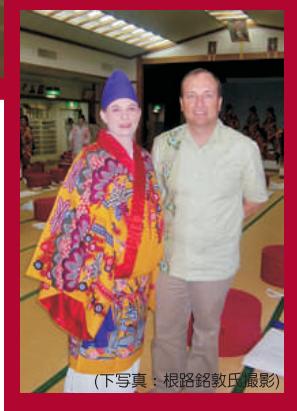




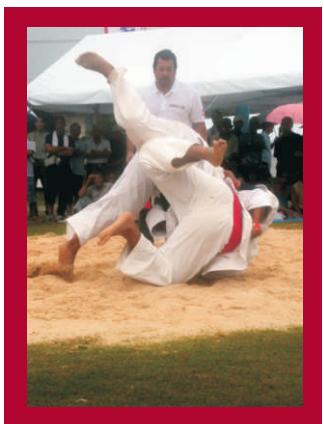
## 野國總管まつりにて

嘉手納基地の隣町である嘉手納町の野国總管まつりが10月3日（土）、4日（日）開催されました。嘉手納基地の住民にとっても沖縄の祭りを楽しむ大切な機会となっています。第18航空団司令官夫妻、他幹部も家族ともども祭り会場で沖縄相撲や芋ほり大会などを見たりして地元の方々との親善交流に努めました。

## 第18航空団広報局



今年はある米人のご婦人が嘉手納町外語塾の学生とともに「四ツ竹」を披露し話題になりました。シェリー・フレッチャー大佐夫人は、一生に一度のチャンス！と、約4分ほどの踊りのため、約一ヶ月の集中練習を経て、外語塾の学生と一緒に琉装に身を包み、琉球舞踊独特のお化粧もほどこしてもらい、群舞の一人として見事に踊りきりました。



(以下写真4点、米空軍：ラキーシャ・クローリー二等軍曹撮影)



野國總管まつり

